

2025年度第1回教育研究審議会議事録

日 時	2025年4月16日（水）10:38～11:30
場 所	本部棟 大会議室
出席者	神山議長（学長）、鈴木委員（学部長）、大矢委員（研究科長）、 金子委員（図書館長）、生田委員（地域連携センター長） 藤沼委員（学部教授会選出）、三浦委員（学部教授会選出） 青山委員（研究科教授会選出）、伊藤委員（事務局長） 〔委任状：佐藤委員（理事）〕 【10名中10名全員出席】

【会議概要】

定足数	○定款第23条第5項により成立 ○事務局から、今回委任状を提出した委員は、すべての審議事項について承認する旨であるとの説明があった。
【職務代理者の指名】	○会議に先立ち、神山議長から、教育研究審議会規程第3条に規定する職務代理者について、2024年度職務代理者であった鈴木委員の任期が、2025年3月31日で満了したことから、改めて、鈴木委員を職務代理者として指名する旨の説明があった。
【新委員の紹介】	○会議に先立ち、神山議長から、今年度から新たに教育研究審議会委員となった者の紹介があった。
【審議】 案件①	人事委員会委員の選出について ○神山議長から、資料に基づき、人事委員会の委員の選出について説明があった。 ○人事委員会の委員は「公立大学法人青森公立大学人事委員会規程」第4条第1項第4号に基づき、教育研究審議会委員から1名の委員を選出することとなっている旨の説明があった。 ○人事委員会の委員はこれまで権教授となっていたが、任期満了に伴い、新たに教育研究審議会委員から1名の委員を選出する旨の説明があった。 ○委員の選出に当たっては、人事委員会の規程上定められている学長と事務

案件②	局長を除く、教育研究審議会委員8名を被選挙人とし、委任状提出者を除く出席者9名（議長を含む）による単記無記名投票により行うこととし、得票同数の場合は決選投票により決定する旨の提案があり、了承された。 ○投票の結果、教育研究審議会選出の人事委員会委員は鈴木委員に決定した。 財務委員会委員の選出について ○神山議長から、資料に基づき、財務委員会の委員の選出について説明があった。 ○財務委員会の委員は「公立大学法人青森公立大学財務委員会規程」第4条第1項第4号に基づき、教育研究審議会委員から1名の委員を選出することとなっている旨の説明があった。 ○財務委員会の委員はこれまで藤沼教授となっていたが、任期満了に伴い、新たに教育研究審議会委員から1名の委員を選出する旨の説明があった。 ○委員の選出に当たっては、財務委員会の規程上定められている学長と事務局長を除く、教育研究審議会委員8名を被選挙人とし、委任状提出者を除く出席者9名（議長を含む）による単記無記名投票により行うこととし、得票同数の場合は決選投票により決定する旨の提案があり、了承された。 ○投票の結果、教育研究審議会選出の財務委員会委員は金子委員に決定した。
案件③	学長選考会議委員の選出について ○神山議長から、資料に基づき、学長選考会議の委員の選出について説明があった。 ○学長選考会議の委員は「公立大学法人青森公立大学定款」第11条第5項に基づき、教育研究審議会委員から3名の委員を選出することとなっている旨の説明があった。 ○学長選考会議の委員はこれまで鈴木教授、香取教授、伊藤事務局長となっていたが、鈴木教授と香取教授の任期満了に伴い2名欠員となっているため、「公立大学法人青森公立大学学長選考会議規程」第3条に基づき、新たに2名の学長選考会議委員を選出する旨の説明があった。 ○委員の選出に当たっては、学長と、既に学長選考会議委員となっている、伊藤事務局長を除いた教育研究審議会委員8名を被選挙人とし、委任状提出者を除く出席者9名（議長を含む）による単記無記名投票により行うこととし、得票同数の場合は決選投票により決する旨の提案があり、了承された。 ○投票の結果、教育研究審議会選出の学長選考会議委員は大矢委員と鈴木委員に決定した。

案件④	青森公立大学大学院特待奨学生の継続審査結果について ○大矢委員から、資料に基づき説明があった。 ○審議の結果、原案どおり承認された。
案件⑤	青森公立大学大学院特待奨学生新規候補者の選考委員会の設置について ○大矢委員から、資料に基づき説明があった。 ○審議の結果、原案どおり承認された。
案件⑥	長期履修の短縮の許可について ○大矢委員から、資料に基づき説明があった。 ○審議の結果、原案どおり承認された。
案件⑦	教員職員の公募について ○神山議長から、資料に基づき説明があった。 ○審議の結果、原案どおり承認された。
【報告】	
案件①	2025年度地域連携センター事業について ○生田委員から、資料に基づき報告があった。 ○藤沼委員から資料中、青森学術文化振興財団助成事業の一覧の「交付決定額」と「交付確定額」の違いについて質問があった。 ○中村地域連携TLから、財団から交付決定された額が「交付決定額」であることに對し、交付決定額を上限として実際の事業実施にかかった額が「交付確定額」として財団から交付される旨の説明があった。
案件②	大学院博士前期課程・研究指導フローについて ○大矢委員から、資料に基づき報告があった。
案件③	2025度入学者選抜実施状況について（学部） ○鈴木委員から、資料に基づき報告があった。
案件④	2025年度入学者選抜実施状況について（研究科） ○大矢委員から、資料に基づき報告があった。

案件⑤	2026年度入学者選抜日程について（学部） ○鈴木委員から、資料に基づき報告があった。
案件⑥	2026年度入学者選抜日程について（研究科） ○大矢委員から、資料に基づき報告があった。
案件⑦	2024年度卒業者の内定状況について（学部） ○鈴木委員から、資料に基づき報告があった。 ○金子委員から、家業を継ぐ場合には就職希望者に入るか、また、就職以外の17名の内訳について質問があった。 ○鹿内教務学事GLから、家業を継ぐ場合には、就職以外の中のその他に入る旨と、就職以外の17名の内訳について説明があった。 ○藤沼委員から、資料中、大学院進学希望者とあるが、進学先は決定しているかとの質問があった。 ○鹿内教務学事GLから、大学院進学希望者というのは就職希望調査段階での分類であり、既に進学が決まっている旨の説明があった。
案件⑧	2024年度修了者の内定状況について（研究科） ○大矢委員から、資料に基づき報告があった。
案件⑨	ビジネス会計検定試験実施報告について ○総務企画GLから、資料に基づき報告があった。 ○総務企画GLから、資料中、未発表となっていた2025年3月9日実施の第36回「ビジネス会計検定試験」の合格者数について、口頭で補足説明があった。
案件⑩	2025年度教員グループ構成について ○総務企画GLから、資料に基づき報告があった。
案件⑪	2025年度春学期会議日程について ○総務企画GLから、資料に基づき報告があった。
その他	その他 ○鈴木委員から2025年度学事暦について、夏・秋のオープンキャンパス開催日の決定に伴い、更新する旨の説明があった。 ○総務企画GLから、教育研究審議会の議事については、学部教授会及び研究

	科教授会の報告事項となっており、報告者については、学部教授会選出の委員である藤沼委員とする旨の説明があった。
--	---